

西小は 大きな 家族

Family

～校長のたわいもない独り言・その2～

令和2年1月10日（金）No.48

発行人

正月はずーっと体調不良で寝てました。こんな年もある川崎先生(T_T)

☆いよいよ令和2年そして西暦2020東京オリンピックイヤー☆

「今を大切に生きる」。これが今年の川崎の決意です。なぜこのような、一見すると当たり前のような決意に至ったのか。それには大きな理由が・・・。

年末に”おみくじ”を引きました。結果は、見事な「大凶」。「努力しても実らず。努力することそのものがムダ。仕事もお金も健康も全て望みはかなわず、むしろすべてに注意せよ」という、なんともまあ”ここまで言うか？もう少し優しくてもいいでしょ！”という内容でした。そして年末から正月にかけて、思い当たることが多々あり、一人しよげていました。こんなんでも今年大丈夫だろうか？と。

ふと、「おみくじって、その効果はいつまで？」と気になりました。これが1年間ずっとだとやだなあ～と思いながら調べると・・・。「おみくじは、引いた時のその人の運勢なので、効果は次のおみくじを引くまで」らしい。さすがに連続して引くのは神様に失礼なので、そう考えると一か月くらいか。あっ、なんだ。じゃあそんなにクヨクヨ沈んでいても仕方ない。毎日生活していれば、そのうち運勢は上向き+。これ人生と同じで山あり谷ありってことじゃん。よしっ、毎日を頑張ろう！！

と、思うに至った訳です。なので、今年の決意は「今を大切に生きる」です。

もちろん「聖火ランナーがんばる」ことも目標ですし、そのことで子どもたちにオリンピックをもっと身近に感じてもらうことができたら超うれしいです(^)v

◇始業式に思う・・・それぞれの決意！！◇

始業式の中で、「初日の出を見た者」「新年に決意を持った者」に、多くの子どもたちが手を挙げた。やはり新年とは、日本人にとっても子どもたちにとっても特別な瞬間なんだね。その思いを大切にしていくなだよ。うんうん。

6年生が新年の抱負を語る。さすが6年生！まずは音楽に合わせてダンスから始まる。何が起きるのかワクワクで見ている下級生。この全校一体感を味わえることも西小の良さだと感じながら、6年生の発表を見やる。

ダンスが終わると、曲に合わせてながら今年の決意。”ピアノを完璧に弾けるようになります””中学ではバスケット部入ります””私は陸上部入ります””僕は数学がんばります”と、次から次へと決意が飛び出す。

単に決意だけを述べるのではなく、それをアピールすること、みんなに見てもらうこと、そしてなにより全校が笑顔になれること。これが6年生の魅力。思わず拍手する子どもたちの気持ちがよくわかる。うんうん。

☆新年はじめての雑感☆

朝、いつものハイタッチを交わした後、立ち止まってていねいに「あけましておめでとうございます」とあいさつしてくれた3年生男子。そして職員室にスリッパを返しに来た6年生。校長室の川崎に気づいて「お疲れ様です」と言って頭を下げている。こういう一言で、何気に年配者にはたまらないのでございます。はい。